



沼津市立病院 連携室だより

市民のために 共に歩む病院

平成30年
9月号

平成31年4月より泌尿器科常勤医による入院治療を再開します！



小児科診療体制のご紹介



小児科部長 兼 新生児科部長 村林 督夫

沼津市立病院小児科部長の村林と申します。梁茂雄先生、宇佐美等先生の退職後、当院小児科を受け継いで10年になろうとしています。これから、現在の当科の診療状況をお話ししたいと思います。若輩者ですが、よろしくお願いいたします。

ご存じの方も多いと思いますが、当院は国道1号線沿いに立っています。愛鷹スマートインターが出来たので、東名高速道路から5分足らずとなり、患者さんの来院や、搬送に便利になりました。搬送と言えば、小児科の利用は少ないものの、ヘリポートの利用も定着しました。スペースの広い立体駐車場も出来たので、患者さんには利用しやすくなったと思います

当科の小児科医師は5名です。よいメンバーに支えられ、協力して業務に当たっております。当科の特色は二次・三次医療、在宅呼吸管理、専門外来、新生児医療です。

■勤務歴

平成5年	日本大学医学部卒
平成5年	日本大学医学部附属板橋病院小児科
平成7年	沼津市立病院小児科
平成8年	国立甲府病院小児科
平成10年	日本大学医学部附属板橋病院小児科
平成15年	沼津市立病院小児科医長
	平成22年より部長

■学会認定・資格等

- ・日本小児科学会小児科専門医
- ・日本周産期・新生児医学会 新生児指導医
- ・臨床研修指導医
- ・NCP R（新生児蘇生法）インストラクター

【 外来業務 】

外来診療、定期健診、予防接種などの一般業務の他、二次・三次医療、夜間休日の当直業務（輪番体制）を行っています。一般外来や二次診療（紹介患者さん）では、肺炎、胃腸炎、尿路感染症、川崎病、喘息、ネフローゼ症候群、痙攣重積など、三次診療としては、SIDS（乳幼児突然死症候群）のような心肺停止状態の患者さんを診ることもあります。虐待やネグレクトなど、行政と連携して診療するケースも少なくありません。静岡医療センターの小児科常勤医不在により、沼津医師会内の総合病院小児科は、聖隷沼津病院と当院のみとなりました。このため、本年の4月から、夜間休日の輪番体制は2病院で行っております。

【 在宅呼吸管理 】

在宅呼吸管理を行っている重症心身障害の児を数名診療しています。新生児仮死後の低酸素性虚血性脳症や奇形症候群など、幼少期から診ている児の他、静岡県立こども病院や県内外の医療機関からご紹介いただいた患者さんもいます。同様に、未熟児のフォローアップ外来では、当科で管理していた新生児・未熟児の他、紹介患者さんも多数お受けしております。

【 専門外来 】

非常勤医師による特殊外来として、下記の診療をそれぞれ月2回行っております。

- ① 循環器外来：先天性心疾患、不整脈、川崎病後のフォローなどを行っています。心雑音の精査、学校心臓検診で指摘された児の三次精査も行っております。
- ② 神経 外来：てんかん、脳性麻痺などの児を診療しております。
- ③ 内分泌外来：糖尿病、甲状腺疾患、低身長を中心に内分泌疾患を診療しております。

いずれも東部の各地から多数の患者さんが来院されています。また、本年4月から非常勤医師による代謝外来を月1回始めました。フェニルケトン尿症や酵素欠損症といった代謝異常症を診療する外来ですが、専門医師による代謝外来は県内で唯一です。稀少かつ専門性の高い疾患ばかりで、患者さんの数は少ないですが、いずれ静岡県内の患者さんを集約出来たらと思っております。



【 新生児医療 】

当院は地域周産期センターで、周産期医療は重点診療項目の1つです。産科と協力して周産期医療に携わり、在胎30週以上、出生体重1200g以上を管理基準としています。超未熟児の管理は行っておりませんが、呼吸管理、経静脈栄養、交換輸血など、専門的な診療を行っています。NICUは、東部で順天堂大学医学部附属静岡病院（以下、順天堂病院）に次ぐ2番目の規模です。当院産科の出生児のみでなく、順天堂病院と長年連携し、地域の産院で出生した児の診療にも当たっています。昼夜を問わず帝王切開には当科医師が必ず立ち会っております。ハイリスクの妊婦さんなど、当院にぜひ御紹介ください。



【 地域連携 】

順天堂病院、伊東市民病院、聖隷沼津病院、開業産科医院のスタッフの混成チームでNCPR（新生児蘇生法）講習会を定期開催しております。東部に点在する産院や総合病院の助産師、看護師、産科医、小児科医など受講者も様々で、他地域からの参加者もあり、毎回盛況です。NCPRの普及・蘇生記述の習得のみでなく、お互いの顔を見て、それぞれの施設の状況を理解することで、地域医療を円滑にすることにも役立っていると考えております。

【 その他 】

日本小児科学会静岡地方会に毎回演題発表させていただいております。県内の様々な研究会はもちろん、県外で行われる日本小児科学会や各分野の研究会にも多数発表させていただいております。私自身、大学病院で勤務していた頃より、発表や座長をさせていただく機会が増えました。よい職場環境で勤務させていただいていると考えております。

また、当院では研修医の育成に力を注いでおり、毎年多数の医師が入職しています。小児科医師になる医師にとっても、他科に進む医師にとっても、小児科研修は有益と考えております。よき臨床医を育てることも業務の1つと考えております。

思うままに書きましたが、私1人で出来ることは少なく、科内でよい後輩達に囲まれていると日々感じております。もちろん看護師、臨床検査技師、薬剤師などスタッフ全体にも同じことがいえます。また、当科のみで診療して

きた訳ではありません。先輩方の時代から、少人数の小児科で何十年もやってこられたのは、東部の開業医の先生方、近隣の総合病院、聖隷沼津病院、静岡医療センター、順天堂病院、静岡県立こども病院などの協力があったからこそです。

沼津医師会内の総合病院小児科が2つになり、夜間休日対応がこれからますます難しくなっていきます。幸い、当地域では30年以上前から輪番体制が定着しております。この輪番体制は開業医の先生方の不断の努力が基盤にあり、そのおかげで我々も業務をこなすことが出来ております。今後も精一杯地域医療に貢献していきたいと思っております。

ご迷惑をおかけしていることもあると思いますが、今後も当地域の小児のために頑張っていく所存ですので、よろしく願いいたします。

今の気持ちを粗句に込め、結びとしたいと思います。

汗ぬぐう まだ半里先 師の背中

成虎



←小児科医師と研修医

前列左から大澤大和（研修医）、村林督夫、福原淳示

後列左から野口哲平、大島正成、能登孝昇、前泊大心（研修医）

【 外来担当医表 】

	月	火	水	木	金
8:30~	福原	村林	福原	梁（月1回）/村林	野口
10:00~	野口	能登	村林	福原	能登
	能登	大島	野口	大島	大島
特殊外来	心臓外来 （福原）	代謝外来 （月1回）	心臓外来 （月3回）	心臓外来 （福原）	内分泌/神経 （月2回）

★完全予約制：乳児検診・予防接種・特殊外来 → 予約方法：（代）055-924-5100へダイヤル後、「小児科外来へ」とお伝えください。

【 医師紹介 】

医師名	役職	学会認定・資格等	ご挨拶
むらばやし まさお 村林 督夫	部長	※1 ページ目参照	※1～3 ページ目参照
ふくはら じゅんじ 福原 淳示	医長	【 専門 】 一般小児 【 資格 】 日本小児科学会小児科専門医 日本小児循環器学会専門医 臨床研修指導医	平成25年10月から勤務しています。それ以前は不整脈のカテーテルアブレーション治療など小児循環器領域の診療を中心に行っていました。現在も一般小児外来以外に小児循環器外来を週2回やっています。今後ともよろしく願いたします。
のぐち てっぺい 野口 哲平	医員	【 専門 】 新生児（NICU） 【 資格 】 日本小児科学会小児科専門医 PALS Provider ACLS Provider JATEC Provider NCPRインストラクター 日本DMAT隊員	静岡県立こども病院総合母子周産期センター新生児科より、平成30年に赴任いたしました。また以前は Sydney Children's Hospital at Westmead に質と効率の担保に長けた保健体制を学び、こども病院 ER 開設メンバーとして取り組みました。「病気に厳しく、患者と家族に優しく、仕事は楽しく」と心得て邁進いたします。どうぞよろしく願いたします。
の と たかのり 能登 孝昇	医員	【 専門 】 一般小児 【 資格 】 日本小児科学会小児科専門医	平成28年4月から沼津市立病院小児科で勤務させていただいております。地域医療に携わっている先生方にご指導、ご支援いただきながら日々勉強させていただいております。静岡県東部地区の小児医療の充実、こどもの将来にわたっての健康に少しでも貢献できればと考えておりますので、今後ともよろしく願いたします。
おおしま まさなり 大島 正成	医員	【 専門 】 一般小児	平成30年4月より沼津市立病院小児科に赴任しました。病気にかかってしまったお子さんを良くするためにできる限りの力添えができればと思っております。静岡県東部地区の子供達のために日々精進していきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いたします。

今後の市民公開講座のお知らせ

	日時	講師	講演内容	場所
第3回	9/29 (土)	緩和ケア認定看護師 中野 明美	「"緩和ケア"を知っていますか？」 ～“つらい”を和らげ、自分らしく生きる～	沼津市立病院
第4回	10/13 (土)	健康管理科部長 菊地 保治	「健診結果のよみ方」 ～大切な人のためにも健診を～	沼津市立図書館
第5回	11/10 (土)	整形外科部長 下山 勝仁	「五十肩は自然に治る!？」	沼津市立図書館
第6回	12/22 (土)	未定	未定	沼津市立図書館
第7回	1/19 (土)	小児科部長 村林 督夫	「知っているけど!子どもの病気の考え方」	サンウェルぬまづ

<発行> 沼津市立病院 地域医療連携室
〒410-0302 静岡県沼津市東椎路字春ノ木550番地
TEL:(直通)055-924-5122 FAX:(直通)055-924-5175